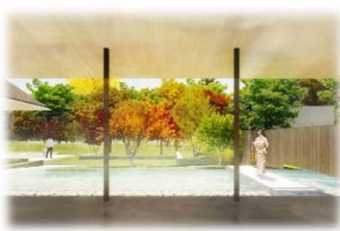


青葉山公園追廻地区 会場

もりの庭園ゾーン

- ・藩政時代のまま残る青葉山の自然を感じさせる庭園などから仙台の歴史や文化に触れることができる場とします。
- ・庭園内に整備する雨水貯留機能などを持つ「雨庭（あめにわ）」から、グリーンインフラの多様な機能や効果を発信します。



もりの庭園（完成イメージ）

ウェルカムゾーン

- ・メインゲートを仙台フェアのはじまりにふさわしく、花で修景するとともに、ウェルカムガーデンやフォトジェニックポイントで来場者を歓迎します。
- ・（仮称）公園センターを仙台フェアの総合案内所として位置づけ、イベント案内や周遊を促進する観光情報発信の拠点とします。



グリーンスクエアゾーン

- ・広大な芝生広場で自由に憩うことができる会場とするとともに、芝生での憩いと賑わいをつなげるイベントを展開し、青葉山公園をより身近に感じる楽しみ方ができる場とします。



広瀬川地区 会場

- ・河原に一面に広がるワイルドフラワーの花畑により、広瀬川の新たな魅力を創出します。
- ・公園から河川敷にアプローチする散策路や広場を整備し、広瀬川の清流を活かした親水性の高い空間づくりを行います。



アーバンフォレストゾーン

- ・みどりあふれるパブリックスペースをイメージした空間演出を行い、杜の都・仙台のまちなかのみどりで憩うライフスタイルを発信します。



人が輝くグリーンライフゾーン

（出展）

- ・造園団体・企業が伝統の匠の技をつくした庭園や、全国の自治体による花壇が一堂に集結します。
- ・市民活動団体等の作品展示、企業のPR花壇、まちづくりに活かせる最新の緑化技術など、杜の都・仙台から人の暮らしを豊かにする花やみどりの魅力を発信します。



杜のリビングガーデンゾーン

（展示・出展）

- ・庭園の花やみどりを、仙台の気候風土の中で培われてきた“イグネ”になぞらえ、自然と暮らしが調和するこれからのライフスタイルとして提案します。
- ・みどりや花があふれる庭園と飲食や休憩ができるスペースの配置を工夫し、自然を感じながらくつろげるリビングガーデンとします。



西公園南側地区 会場

水辺のテラスゾーン

- ・仙台城址のある青葉山、大橋、広瀬川を一望できる眺望を楽しむことができ、花やみどりに囲まれたガーデンテラスを整備します。



大花壇ゾーン

- ・仙台城址からの眼下に一面に広がり、美しい色のグラデーションが楽しめる大花壇を創出します。
- ・子どもたち、市民の参画のもと植え付けを行い、花とふれあう楽しみを実感してもらいます。



グリーンアクティビティゾーン

- ・遊びながら自然を体感できるプログラムや、植物観察などをテーマとしたワークショップの開催等を通じて、親子で自然の大切さを学べることができる会場とします。
- ・西公園の森の雰囲気を活かした木陰を楽しむ空間を演出します。

